

3本引き 施工ガイド

開き戸
金具

1

引戸
金具

2

上吊式
引戸金具

3

AFD

HR

SD

連動引戸

オプション

引戸錠

4

移動
間仕切
金具

5

室内用
アルミ建具

6

折戸
金具

7

取手・
引手

8

スライド
丁番

9

スライド
ワイヤー
バスケット

10

収納・
吊金具

11

その他の
家具金物

12

物干金具・
諸金具

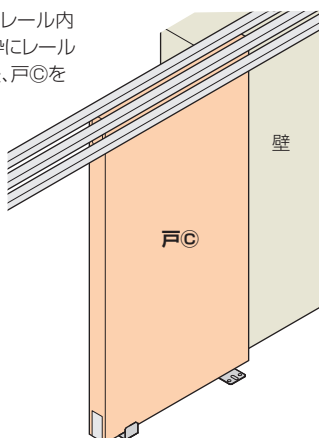
13

設計
施工
ガイド

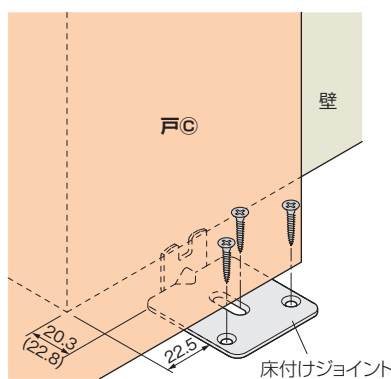
会社案内

■戸の吊込み

- ①上部吊り車をレール内に挿入し、上枠にレールを取付けた後、戸Cを吊込みます。

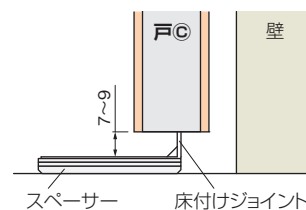


- ②床付けジョイントを指定位置で固定します。



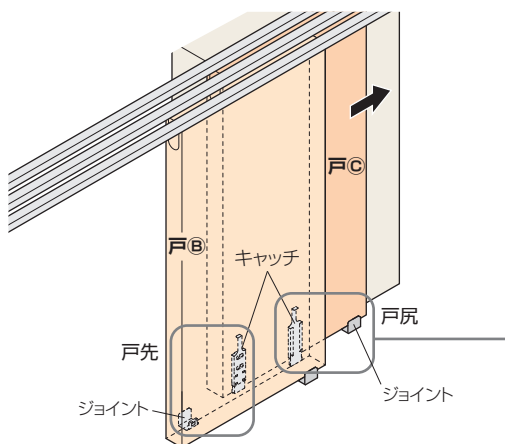
図はジョイントにSU-121-26.5を使用する場合。
()内はSU-121-29を使用する場合。

- ③戸と床付けジョイントの隙間が7～9mmの範囲内であることを確認してください。範囲外の場合は、添付のスペーサーで調整してください。
※1枚1.5mm厚のスペーサーが3枚添付されています。

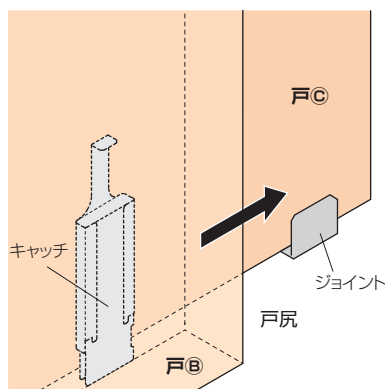


■戸の連結

- ①戸Cを戸尻側へ移動させ、戸Bを吊込みます。

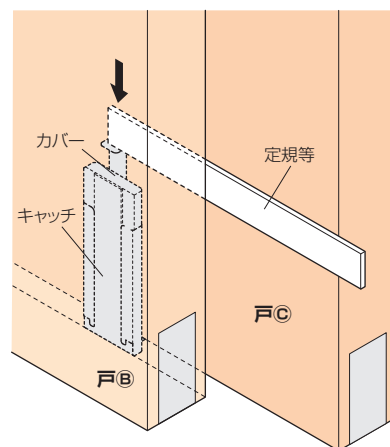


- ②戸Bを動かして、戸Bのキャッチの溝に戸Cのジョイントを横から挿入させます。

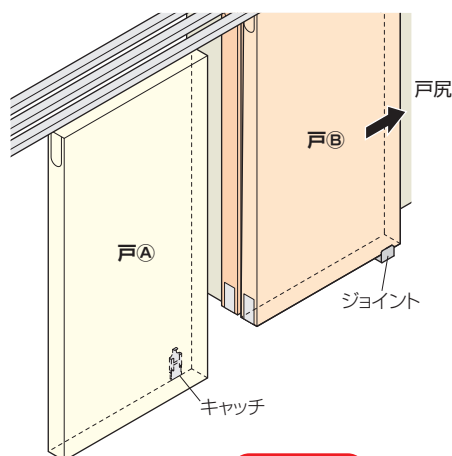


※戸先側でも同様にキャッチの溝にジョイントを挿入させます。

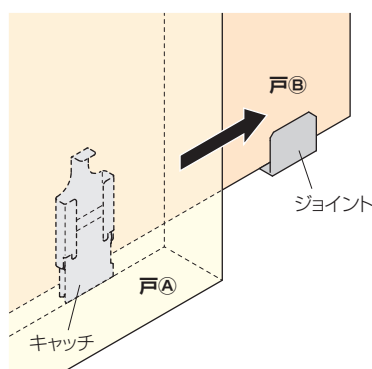
- ③ドライバーや定規等でキャッチのカバーを下ろします。



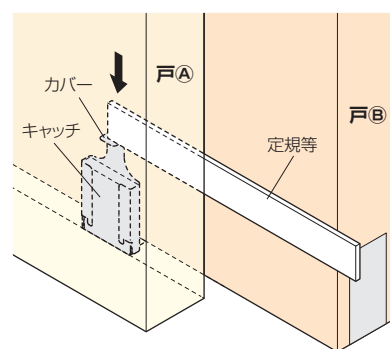
- ④戸Bを戸尻側へ移動させ、戸Aを吊込みます。



- ⑤戸Aのキャッチの溝に、戸Bのジョイントを横から挿入させます。



- ⑥ドライバーや定規等でキャッチのカバーを下ろします。

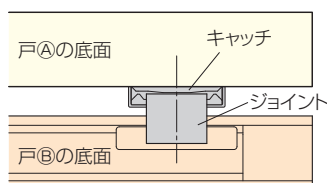


ご注意

カバーが下りない場合は、キャッチの取付けねじが浮いていたり、ジョイントがキャッチの中心に納まっていないことが考えられますので、ご確認ください。
また、カバーを下ろさないで開閉すると、キャッチが破損したり、ジョイントがキャッチからはずれるおそれがありますので、必ずカバーを下ろしてから動作確認をしてください。



キャッチのセンターに納まっている。



キャッチのセンターに納まっていない。

